

平成 29 年度

男鹿市財政援助団体等監査結果報告書

男 鹿 市 監 査 委 員

監 第 44 号
平成30年2月16日

男 鹿 市 長 菅 原 広 二 様
男鹿市議会議長 三 浦 利 通 様
男鹿市教育委員会教育長 鈴 木 雅 彦 様

男鹿市監査委員 鈴 木 誠

男鹿市監査委員 三 浦 桂 寿

財政援助団体等監査の結果について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、平成29年度の財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり報告します。

目 次

I 監査の対象団体と執行年月日	1
II 監査の着眼点	3
III 監査の方法	3
IV 監査の結果	3

【財政援助団体】

・ 男鹿駅伝競走大会実行委員会	4
・ 少林寺拳法秋田男鹿スポーツ少年団	5
・ 秋田船方節全国大会実行委員会	6
・ 男鹿市老人クラブ連合会	7
・ 男鹿・春日井市児童交流学習会運営委員会	8
・ 男鹿地区交通安全協会	9
・ 男鹿のやきそばを広める会	10
・ 公益社団法人 男鹿市シルバー人材センター	11
・ OGA NAMAHAGE ROCK FESTIVAL 実行委員会	12
・ 男鹿を美しくする会	13
・ 寒風山まつり実行委員会	14
・ なまはげ柴灯まつり実行委員会	15
・ 秋田県漁業協同組合	16
・ 男鹿市鳥獣被害防止対策協議会	17
・ 秋田みなみ農業協同組合	18

【指定管理者】

・ 一般社団法人 男鹿市観光協会（インフォメーションセンターわかみ）	19
・ 株式会社 おが地域振興公社（温浴ランドおが）	20

I 監査の対象団体と執行年月日

平成29年度の財政援助団体等監査については、平成28年度に市が財政的援助を行った団体の中から次の団体を抽出し、監査を実施した。

財政援助団体名	補助金の名称	交付額(円)	所管課所	執行年月日
男鹿駅伝競走大会実行委員会	男鹿駅伝競走大会補助金	5,850,000	生涯学習課	平成29年 11月7日
少林寺拳法秋田男鹿スポーツ少年団	男鹿市スポーツ少年団等スポーツ大会出場費補助金	828,798		
秋田船方節全国大会実行委員会	秋田船方節全国大会補助金	1,325,000		
男鹿市老人クラブ連合会	男鹿市老人クラブ連合会補助金	335,264	福祉事務所	
男鹿・春日井市児童交流学習会運営委員会	男鹿・春日井市児童交流学習会補助金	1,335,000	学校教育課	平成29年 11月8日
男鹿地区交通安全協会	男鹿地区交通安全協会補助金	180,000	生活環境課	
男鹿のやきそばを広める会	男鹿しょつつるやきそばB-1グランプリ全国大会出場支援事業費補助金	450,000	観光商工課	
公益社団法人 男鹿市シルバー人材センター	公益社団法人 男鹿市シルバー人材センター事業費補助金	13,000,000		
OGA NAMAHAJE ROCK FESTIVAL 実行委員会	男鹿なまはげロックフェスティバル補助金	1,800,000		
男鹿を美しくする会	男鹿を美しくする会補助金	900,000		
寒風山まつり実行委員会	寒風山まつり補助金	1,575,000		
なまはげ柴灯まつり実行委員会	なまはげ柴灯まつり補助金	2,700,000		
秋田県漁業協同組合	栽培漁業定着強化事業費補助金(アワビ種苗放流事業)	4,793,000		
男鹿市鳥獣被害防止対策協議会	男鹿市鳥獣被害防止対策事業費補助金	450,000		
秋田みなみ農業協同組合	園芸メガ団地整備事業費補助金	20,929,000		

また、平成28年度に、指定管理者として公の施設の管理・運営を行った団体の中から次の団体を抽出し、実地監査を実施した。

指定管理者名	施設名	指定管理料 (円)	実施場所	執行年月日
一般社団法人 男鹿市観光協会	インフォメーション センターわかみ	3,290,000	インフォメーション センターわかみ	平成29年 11月9日
株式会社 おが地域振興公社	温浴ランドおが	21,438,000	温浴ランドおが	平成29年 11月9日

II 監査の着眼点

当該財政援助等に係る出納その他の事務の執行状況について、次の点に主眼をおいて実施した。

(補助金関係)

- ① 財政援助団体及び所管する各課所の補助金交付手続は、条例、規則、要綱等に基づいて適正に行われているか。
- ② 補助金は、交付目的に沿って適正に執行されているか。
- ③ 補助金に係る会計処理は、適正に行われているか。
- ④ 会計処理上の責任体制は、明確であるか。

(指定管理関係)

- ① 指定管理者及び所管課の協定手続きは、条例、規則、要綱等に基づいて適正に行われているか。
- ② 指定管理業務に係る会計処理及び施設の管理・運営は、適正であるか。
- ③ 施設の利用状況はどうか。

III 監査の方法

事前に所管課所へ補助金等の交付に係る資料の提出を求め、監査対象とする財政援助団体については、実績報告書、決算報告書及び関係諸帳簿類の照合を行うとともに、担当職員から詳細な内容等について聴取し、監査を行った。

また、指定管理者については、指定管理料の出納処理及び運用、施設の管理・運営が適正に行われ、住民福祉等の面から十分な効果を発揮しているか等を検証するため、指定管理者及び市の担当職員の同席の下で実地監査を行った。

IV 監査の結果

- 1 補助金・指定管理料は、その目的に沿って管理執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められる。

なお、補助金の事務手続等において、次のような事項が見受けられたので、是正されるよう望む。

- (1) 補助金交付要綱等によって、事業終了後の速やかな提出が求められている実績報告書が、数か月後に提出されている。
- (2) 補助金受入通帳の口座名義が、財政援助団体名と異なる。
- (3) 補助事業に係る経費と補助事業以外の経費の処理が、同一の通帳内で行われており、区分が不明確と思われる。

- 2 事務処理上の軽微な誤りや不備な点については、監査時に担当職員に口頭で指導又は改善を要望した。

以下、各財政援助団体、指定管理者の監査内容は、次のとおりである。

男鹿駅伝競走大会実行委員会

1 補助金の名称

男鹿駅伝競走大会補助金

2 補助金の交付額

5,850,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市教育委員会補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

平成28年度男鹿駅伝競走大会の運営のため。

5 事業概要と実績

- (1) 本大会は、昭和27年から始まっており、市内で開催されるスポーツ大会では、最も歴史と伝統のある大会である。
- (2) 平成28年度は、7月1日に監督会議・開会式、7月2日にレース・閉会式を開催しており、一般42、大学12、高校男子45、高校女子21の計120チームが出場した。
- (3) 高校男女の部では、全国大会でも好成績を残しているチームが出場しているほか、大学の部においては、箱根駅伝常連校の出場が増加傾向にある。
- (4) 大会の開催に伴う男鹿温泉郷等への宿泊延べ人数は857名となっている。

6 事業収入、支出の状況

収 入	8,493,365 円 (市補助金の比率 68.9%)
支 出	7,988,948 円
差 引	504,417 円

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

なお、実績報告書については、補助事業が終了してから数か月後に提出されているので、速やかに提出するよう、是正されたい。

少林寺拳法秋田男鹿スポーツ少年団

1 補助金の名称

男鹿市スポーツ少年団等スポーツ大会出場費補助金

2 補助金の交付額

828,798 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市スポーツ少年団等スポーツ大会出場費補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

男鹿市に登録するスポーツ少年団及び団員、または男鹿市に住所を有する小学生が、登録している活動種目に関わらず、スポーツ大会に出場する場合に、その費用の軽減を図る。

5 事業概要と実績

- (1) 大会名 2016 少林寺拳法全国大会 in 大分
- (2) 会 場 大分県府国際コンベンションセンター
- (3) 日 程 平成 28 年 10 月 29 日 (土)・30 日 (日)
- (4) 結 果 予選敗退 (出場人数 小学生団体 6 名、中学生 2 名)

6 事業収入、支出の状況

収 入	2,048,300 円 (市補助金の比率 40.5%)
支 出	2,048,300 円
差 引	0 円

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

なお、補助金の受け入れが、財政援助団体名と異なる口座名義の通帳で行われており、補助事業に係る経費と補助事業以外の経費の区分が不明確と思われるので、是正されたい。

秋田船方節全国大会実行委員会

1 補助金の名称

秋田船方節全国大会補助金

2 補助金の交付額

1,325,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市教育委員会補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

秋田船方節を正しく保存伝承し、これを広く普及するとともに豊かな文化を築き上げ、地域の発展と文化意識の向上を図る。

5 事業概要と実績

(1) 目的 「秋田船方節」発祥の地である当地で「第29回秋田船方節全国大会」を開催し、その正しい伝承と保存、並びに普及を図る。

(2) 開催日 平成28年11月20日(日)

※一般の部予選会・決選会、熟年の部決選会、年少者の部決選会

(3) 会場 男鹿市民文化会館

(4) 出場者 一般の部 38人、熟年の部 33人、年少者1部・2部 28人

6 事業収入、支出の状況

収入 2,103,060 円 (市補助金の比率 63.0%)

支出 1,730,617 円

差引 372,443 円

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

なお、実績報告書については、補助事業が終了してから数か月後に提出されているので、速やかに提出するよう、是正されたい。

男鹿市老人クラブ連合会

1 補助金の名称

男鹿市老人クラブ連合会補助金

2 補助金の交付額

335,264 円 (市補助金 171,774 円 県補助金 163,490 円)

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市社会福祉補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

老人クラブ連合会の円滑な運営を図る。

5 事業概要と実績

- (1) 活動促進事業 (地区老連において講師を招き講座を開催し、交流を図る。)
- (2) 女性部常任委員会活動事業 (女性の集いを開催して交流を図る。)
- (3) 若手会員加入促進事業 (単位老人クラブにおいて、未加入者との交流を行い、加入促進を図る。)
- (4) 家庭訪問活動 (一人暮らし世帯等を訪問して認知症予防等について支援する。)

6 事業収入、支出の状況

収 入	1,801,198 円	(市補助金の比率 18.6%)
支 出	1,652,497 円	
差 引	148,701 円	

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

なお、実績報告書については、補助事業が終了してから数か月後に提出されているので、速やかに提出するよう、是正されたい。

男鹿・春日井市児童交流学習会運営委員会

1 補助金の名称

男鹿・春日井市児童交流学習会補助金

2 補助金の交付額

1,335,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市教育委員会補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

男鹿・春日井市児童交流学習会における春日井市訪問に伴う経費を負担する。

5 事業概要と実績

- (1) 本市と愛知県春日井市の5・6年生が訪問し合い、学校での交流会、ホームステイを実施するとともに、地域の歴史と産業を体験し交流学習を行う。
- (2) 10月14日から17日に春日井市で行った学習交流会への、本市の参加児童は21名、引率者4名。

6 事業収入、支出の状況

収 入	1,587,000 円 (市補助金の比率 84.1%)
支 出	1,587,000 円
差 引	0 円

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

この事業が一過性のものに終わることなく、子供達の将来の交流や、本市と春日井市の一層の交流の拡大にもつながるよう、内容をさらに工夫されることを望むものである。

男鹿地区交通安全協会

1 補助金の名称

男鹿地区交通安全協会補助金

2 補助金の交付額

180,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市市民福祉部生活環境課団体等に対する補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

交通秩序の確立及び交通安全を促進する。

5 事業概要と実績

- (1) 春、夏、秋、年末等の季別の全国交通安全運動を関係機関・団体と共同で推進するほか、チラシ配布、飲酒運転根絶のための飲食店訪問を実施するなど、事故防止活動に取り組む。
- (2) 市内の小、中学校、高校で自転車や歩行の指導・講習を実施するほか、高齢者を対象とした歩行や電動アシスト自転車の講習を実施する。
- (3) 広報啓発活動として、男鹿水族館や海水浴場での事故防止の呼びかけや、事故発生場所への看板設置などを実施する。
- (4) 免許更新業務の受託により、市民の免許更新の利便を図る。

6 事業収入、支出の状況

収 入	9,487,653 円 (市補助金の比率 1.9%)
支 出	8,900,833 円
差 引	586,820 円

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

なお、実績報告書については、補助事業が終了してから数か月後に提出されているので、速やかに提出するよう、是正されたい。

男鹿のやきそばを広める会

1 補助金の名称

男鹿しょつつるやきそばB-1グランプリ全国大会出場支援事業費補助金

2 補助金の交付額

450,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市産業建設部観光商工課補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

男鹿市への行楽客の誘客と賑わい創出及び全国に向けたPR活動の展開のため。

5 事業概要と実績

- (1) 平成28年度のB-1グランプリは、当地グルメを中心に、様々な地方の魅力を発信し、地方創生に資する交流の拡大、さらに定住人口の拡大のきっかけとなるようなイベントを目指し、12月3日から4日まで東京・臨海副都心で開催された。
- (2) 2日間の来場者は20万2千人となり、男鹿市のブースでは、男鹿しょつつるやきそばの提供を中心に、男鹿市の観光、定住促進、ふるさと納税その他地域に関わるパンフレットの配布や展示、呼びかけなどを行い、来場者に男鹿の魅力を発信した。

6 事業収入、支出の状況

収 入	1,066,100 円	(市補助金の比率 48.0%)
支 出	1,497,982 円	
差 引	△ 431,882 円	

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

なお、補助金交付要綱における財政援助団体名と異なる団体名で事務手続きを行っているので、是正されたい。

公益社団法人 男鹿市シルバー人材センター

1 補助金の名称

公益社団法人 男鹿市シルバー人材センター事業費補助金

2 補助金の交付額

13,000,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市高齢者就業機会確保事業費等補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

高齢者の就業機会の増大と社会福祉の増進を図るため、高齢者就業機会確保事業を推進する。

5 事業概要と実績

- (1) 財政基盤の強化を図りつつ、高齢者の就業機会の拡大と会員の拡大、一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の推進、安全・適正就業の徹底、顧客満足度の向上と地域貢献活動の推進、有料職業紹介事業の推進とシニアワークプログラムの受講奨励等を実施する。
- (2) 就業機会の確保については、受注件数が前年度比で 194 件の増で、契約額は前年度比で 5.7%の増となった。
- (3) 平成 28 年度の決算が、公益社団法人に移行後初めての黒字となり、財政基盤の強化が図られた。

6 事業収入、支出の状況

収 入	152,987,910 円	(市補助金の比率 8.5%)
支 出	152,583,370 円	
差 引	405,590 円	

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

OGA NAMAHAGE ROCK FESTIVAL 実行委員会

1 補助金の名称

男鹿なまはげロックフェスティバル補助金

2 補助金の交付額

1,800,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市産業建設部観光商工課補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

若者に絶大な人気のあるミュージシャンを男鹿に集め、音楽を通じて地元若者に希望と活力を与え、地域活性化を図る。

5 事業概要と実績

- (1) 平成19年より毎年開催されており、当初の400人程度の動員数から、回数を重ねるごとに知名度が高まって、動員数、規模も大きくなっている。
- (2) 平成28年度は7月30日、31日の2日間開催され、動員数は約12,000人となり、野外会場での開催では初めて、チケットの完売を実現した。

6 事業収入、支出の状況

収入	77,500,827 円	(市補助金の比率 2.3%)
支出	77,344,432 円	
差引	156,395 円	

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

動員数の増加に伴い、入場料収入等が年々増加し、補助金の比率も大きく低下しているため、フェスティバルの自立的な開催を見据えながら、補助事業の終期の設定について検討されたい。

男鹿を美しくする会

1 補助金の名称

男鹿を美しくする会補助金

2 補助金の交付額

900,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市産業建設部観光商工課補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

国定公園及び観光拠点の自然環境を保持し、環境美化の推進を図る。

5 事業概要と実績

国定公園内の観光拠点、道路沿線の環境美化を推進するとともに、美化運動を実施した。

6 事業収入、支出の状況

収 入	1,825,964 円 (市補助金の比率 49.3%)
支 出	1,298,571 円
差 引	527,393 円

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

なお、実績報告書については、補助事業が終了してから数か月後に提出されているので、速やかに提出するよう、是正されたい。

寒風山まつり実行委員会

1 補助金の名称

寒風山まつり補助金

2 補助金の交付額

1,575,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市産業建設部観光商工課補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

観光客と市民のふれあいの場を創出し、男鹿の観光振興と地域産業の発展を図る。

5 事業概要と実績

- (1) 野外イベントにより、観光客と市民とのふれあいの場を創出して、男鹿の観光振興と地域産業の発展を図り、観光客の誘致をより一層推進する。
- (2) 寒風山ジオトレッキングを開催し、「世界三景寒風山」を内外に発信し、眺望の山としての地位確立とジオの魅力を発信する。
- (3) イベント開催日の9月25日は天候にも恵まれ、ここ数年では最高の8,000人の入込数となった。行事では特に、男鹿半島観光大使の北山たけしの歌謡ショーに大勢のファンが集まった。

6 事業収入、支出の状況

収 入	2,969,232 円 (市補助金の比率 53.0%)
支 出	2,649,747 円
差 引	319,485 円

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

誘客は、歌謡ショーに頼るところが大きく、その費用も多額となっているので、本来の開催目的に沿った効果的なイベント内容について、さらに検討されたい。

なまはげ柴灯まつり実行委員会

1 補助金の名称

なまはげ柴灯まつり補助金

2 補助金の交付額

2,700,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市産業建設部観光商工課補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

「なまはげの里」男鹿を広くPRするとともに、冬期間の誘客及び地域の活性化を図る。

5 事業概要と実績

- (1) 冬期間の観光誘客の柱として実施し、観光客と市民とのふれあいの場の創出と市民参加型のまつりを通じ、地域産業の発展と男鹿観光の振興を図るとともに、ナマハゲ文化の保存、継承をする。
- (2) 悪天候によるアクセスの麻痺がありながら、3日間で延べ5千人の来場者数となった。また、冬期間で宿泊客数が落ちる中、期間中の宿泊者数は1千人を超えた。
- (3) 「里のなまはげ乱入」には、10地区のなまはげが参加した。

6 事業収入、支出の状況

収 入	6,433,448 円 (市補助金の比率 42.0%)
支 出	6,286,161 円
差 引	147,287 円

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

なお、実績報告書については、補助事業が終了してから数か月後に提出されているので、速やかに提出するよう、是正されたい

秋田県漁業協同組合

1 補助金の名称

栽培漁業定着強化事業費補助金（アワビ種苗放流事業）

2 補助金の交付額

4,793,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市農林水産関係補助金等交付要綱

4 補助金の交付目的

栽培漁業の定着化を促進するため、中間育成施設の整備を図るとともに、育成放流を実施する。

5 事業概要と実績

(1) アワビ種苗放流箇所	9カ所
(2) 放流個数	船川総括支所管内 56,500 個
	北浦総括支所管内 42,000 個
	合 計 98,500 個

- ・ 放流は、秋田県水産振興センター、秋田県栽培漁業協会及び漁業者等が連携を密にして行っている。

6 事業収入、支出の状況

収 入	7,765,740 円	（市補助金の比率 61.7%）
支 出	7,765,740 円	
差 引	0 円	

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

男鹿市鳥獣被害防止対策協議会

1 補助金の名称

男鹿市鳥獣被害防止対策事業費補助金

2 補助金の交付額

450,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市農林水産関係補助金等交付要綱

4 補助金の交付目的

有害鳥獣による農作物の被害を防止し、収量、品質の安定を図るため、男鹿市鳥獣被害防止対策協議会の有害鳥獣駆除対策に関する活動を支援する。

5 事業概要と実績

- (1) 男鹿市鳥獣被害防止対策協議会の活動を促進する。
- (2) 男鹿地方・若美猟友会の免許取得経費や銃器による共同駆除に対して助成する。
- (3) 農作物に被害を及ぼすカラス・カルガモ等の、銃器による春期・秋期の定期的な共同駆除等により、被害防止が図られている。
- (4) アナグマ・タヌキ等は、箱わなによる捕獲実績が年々増加する傾向にある。

6 事業収入、支出の状況

収 入	451,202 円	(市補助金の比率 99.7%)
支 出	451,202 円	
差 引	0 円	

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

秋田みなみ農業協同組合

1 補助金の名称

園芸メガ団地整備事業費補助金

2 補助金の交付額

20,929,000 円 (市補助金 5,701,000 円 県補助金 15,228,000 円)

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市農林水産関係補助金等交付要綱

4 補助金の交付目的

J A秋田みなみに取り組む花き（輪菊・小菊）の大規模団地の整備を支援する。

5 事業概要と実績

- (1) パイプハウス、フラワーバインダー等機械、露地栽培資材・集出荷資材、収穫用台車・選果作業台、給水配管設備及び増設電気設備等の整備を行った。
- (2) 機械の共同利用による低コスト化や、統一した栽培方法での作業の効率化を図るとともに、4名の新規就農者を確保し、生産拡大の拠点を確立している。

6 事業収入、支出の状況

収 入	32,896,487 円	(市補助金の比率 63.6%)
支 出	32,896,000 円	
差 引	487 円	

7 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は、概ね適正に処理されているものと認められた。

なお、補助事業に係る経費と補助事業以外の経費の処理が、同一の通帳口座内で行われており、区分が不明確と思われるので、是正されたい。

一般社団法人 男鹿市観光協会
(インフォメーションセンターわかみ)

1 根拠条例

男鹿市インフォメーションセンターわかみ条例

2 指定管理料

3,290,000 円

3 管理に関する協定等

- (1) インフォメーションセンターわかみの管理に関する基本協定書
- (2) インフォメーションセンターわかみの管理に関する年度協定書

4 管理の対象業務

- (1) 施設への入館の許可及び入館の制限等に関する業務
- (2) 施設及び設備の維持管理に関する業務
- (3) (1)、(2)のほか、市長が必要と認める業務

5 利用料金

男鹿市インフォメーションセンターわかみ条例による

6 事業概要と実績

- (1) 業務内容 観光案内業務、宿泊斡旋業務、施設管理業務等
- (2) 年間利用者人数 40,219 人 (前年比 103.3%)

7 事業収入、支出の状況

収 入	5,664,617 円
支 出	5,659,559 円
差 引	5,058 円

8 監査の結果

施設等の良好な維持管理及び観光関連情報の提供や、独自のイベント開催等により、利用者の増加に努めており、適正に管理運営されていると認められた。

株式会社 おが地域振興公社

(温浴ランドおが)

1 根拠条例

男鹿市温浴ランドおが条例

2 指定管理料

21,438,000 円

3 管理に関する協定等

- (1) 温浴ランドおがの管理に関する基本協定書
- (2) 温浴ランドおがの管理に関する年度協定書

4 管理の対象業務

- (1) 施設への入館の許可及び入館の制限等に関する業務
- (2) 施設及び設備の維持管理に関する業務
- (3) (1)、(2)のほか、市長が必要と認める業務

5 利用料金

男鹿市温浴ランドおが条例による

6 事業概要と実績

- (1) 保養施設の利用の許可及び利用の制限等に関する業務
- (2) 保養施設の施設及び設備の維持管理に関する業務
- (3) 年間利用者人数 68,004 人(前年比 95.2%)

7 事業収入、支出の状況

収 入	62,300,251 円
支 出	66,693,263 円
差 引	△ 4,393,012 円

8 監査の結果

平成28年11月に温泉供給装置が故障したことにより、沸かし湯とせざるを得なくなったことから、利用者数が減少し当期利益がマイナスとなったが、施設の管理運営は、概ね適正に行われていると認められた。